

情報配信システムの導入と

防災無線・庁舎エアコン入札問題を問う

情報配信システムは早急に導入する



中山 美幸議員

町長

メールを利用した情報配信システムの構築は出来ないか。このシステムは携帯電話のメールシステムを利用し情報を文字や絵により伝達するもので、防災無線のようにその時だけではなく、再確認が出来ることや携帯電話は不感地域の改善がなされ、ほとんどの地域で受信できるメリットがある。本町でも本システムを導入する考えはないかを伺う。

現在、火災が発生した

場合は大隅曾於地区消防組合本部司令室から遠隔装置にて、町防行政無線を通して町内全域に周知しているところである。

また、台風や大雨等で災害などが発生する恐れのある場合は役場から防災行政無線などでお知らせしている。しかしながら風向きや場所によっては放送が聞き取りにくい所もあり、消防団員の出勤など影響が出ているのも事実である。また、全国各地で児童生徒を狙った犯罪等が後を絶たない。このような事態に対処するため、消防団員に限らず、学校等の緊急連絡網についても対応できる安

心安全システムを早急に導入していく。

設計及び落札業者はどこか

中山美幸議員

先の臨時議会予算審議でも質問をした防災行政無線の導入、今回導入される庁舎エアコン設備の設計会社及び落札業者はどこかを伺う。

設計業者と落札業者は同一

総務課長

防災行政無線の設計業者は芝浦電子工業株式会社である。落札業者も3社入札の結果、芝浦電子工業である。又、庁舎工

入札に疑問はないか

中山美幸議員

アコンの設計業者は南菱冷熱工業株式会社、エアコン機器入札は町内1業者・町外5業者で入札の結果、落札業者は南菱冷熱株式会社である。

落札業者と設計業者が一緒であり、非常に疑問を持つわけである。3社で入札されたという事だが、通常考えて設計者と落札したところが一緒であるならば普通考えておかしいと思わないか、その見解を伺う。

適正に執行された

町長

通常、指名のあり方というのには助役が担当でやっており、入札を執行する際には指名委員会を開いて入札者を指名していくという形でやっていくわけである。その段階では正当に選択しながら

入札を執行しているわけで、落札したところが芝浦電子工業（防災無線）・南菱冷熱工業株式会社（エアコン）ということで、設計者と同一はおかしいことであるが入札は適性に執行されたものと捉えている。

町民は納得できるか

中山美幸議員

私はこれは不自然な入札の仕方だったと理解している。

設計業者と落札業者

が同一であるということ、町民の方々は納得されると思うか。

不正は無かった

町長

我々が不正をしているわけでもなく、執行の仕方指摘されたところは今後十分勉強していく。



防災無線操作